

# Web F T S (圧造技術スクール)

## 工程設計コース開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人日本ねじ工業協会と旭サナック株式会社では、塑性加工技術の向上を図ることを目的として両者の共催によりまして、これから本格的に塑性加工の分野に取り組まれる方々に最適な工程設計を勉強して頂くために下記の要領により圧造技術スクール（工程設計）を開催することと致しました。何かとご多用のこととは存じますが、この際是非とも貴社関係従業員のご参加をお願い申し上げます。

対象者 : ①原則として貴社に入社して2～3年までの方  
②旭サナック㈱の機械をお持ちでなくても結構です。

注意事項 : Web開催のため職業訓練の認定の対象とはなりません。  
また、参加は1社1名とさせていただきます。

敬 具

### 記

日 時 2021年7月26日(月)～7月28日(水) (26・27日開催 28日は予備日とします)  
受講場所 Web開催ですので申込各社様の自社内で用意願います。  
講義内容 別紙「工程設計コースの内容説明」をご参照願います。  
募集定員 18名とし、先着順に定員になり次第締め切らせて頂きます。  
参加費 ¥44,000(内訳:テキスト代を含む参加費および消費税)  
参加費は、**6月25日まで**に、下記口座に振込手数料ご負担で振込みをお願いします。  
三菱UFJ銀行 尾張旭支店 当座 No. 110302  
口座名 旭サナック株式会社

準備いただくもの

- ①インターネット環境、受講場所(周囲の方への影響を配慮して、部屋をご用意いただくことをお勧めします。また、イヤホンorヘッドホンの準備などもご検討ください)
- ②レポートの電子化手段(スキャナorデジタルカメラ)
- ③電卓・パソコン・筆記用具

申込方法 6月7日10時より受付致します。

Web化に伴いアドレスのミスを防ぐため、**件名を「圧造技術スクール申込」としていただき、氏名(フリガナ付き)、会社名、郵便番号、住所、所属部署、役職、勤続年数、メールアドレス(受講時に使用されるパソコンで使用可能なメールアドレスを記入願います)、電話番号、FAX番号を明記し、下記「圧造技術スクール申込専用アドレス」に「Eメール」での申し込みをお願いします。**

**日本ねじ工業協会 圧造技術スクール申込 専用アドレス : [fts@fij.or.jp](mailto:fts@fij.or.jp)**

一般社団法人 日本ねじ工業協会

旭サナック株式会社

〒105-0011

〒488-8688

東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 508号室

愛知県尾張旭市旭前町 5050

TEL 03-3434-5831~2 FAX 03-3434-0546

TEL 0561-53-1261 FAX 0561-53-5512

# Web FTS (圧造技術スクール)

## － 工程設計コースの内容説明－

このコースは、塑性加工の工程設計において必要な基礎的知識を、演習を通じて修得していただくことを目的としております。コースの概要は、下記の通りです。

### 記

## I. 対象者

- a) メーカーに入社して2～3年目の方
- b) 金型の工程設計をはじめて取り組まれる方

## II. 講義内容

- 1. 冷間圧造機械の歴史
  - 1) 前 史
  - 2) 機械の誕生と発展
  - 3) 近代から将来への展望
- 2. 圧造機械の概要
  - 1) 圧造機械の種類
  - 2) 圧造機械を構成する機構と機能
  - 3) 圧造機械の基本的能力
- 3. 塑性加工の概要
  - 1) 塑性変形
  - 2) 鍛造加工と加工温度
  - 3) 塑性加工の基本形
  - 4) 冷間鍛造の利点、問題点、種類
  - 5) 加工率の計算方法
  - 6) 加工限界
  - 7) 加圧力 (圧造力) の考え方
- 4. 工程設計
  - 1) 工程設計の手順
  - 2) 加工方法の特性と限界
  - 3) ショルダ製品の工程設計
  - 4) 工程設計演習
- 5. 材 料
  - 1) 「線材・ワイヤ」のできるまで
  - 2) 「S-C材」
  - 3) その他の材料
  - 4) 潤滑と表面処理

以上